

新たな政策体系(案)(基本政策【安心】)について

主な取組みの方向性

1 いのちを守る医療の充実と健康寿命日本一

- 地域医療を担う**医師・看護師等の養成・確保**
- 急性期から慢性期まで**切れ目のない地域医療提供体制**の構築
- ドクターヘリの活用などによる質の高い**救急医療**、高度で専門的な**リハビリ医療**の提供、**在宅医療体制**の整備促進
- 最先端のがん医療など**国内最高水準のがん医療**の提供
- 健康寿命日本一**をめざし、減塩、野菜摂取、運動など生活習慣改善の**県民運動**
- 自殺防止総合対策など**こころの健康づくり**の推進、犯罪等被害者等支援の充実
- 食の安全性確保**のための総合的な対策の推進、「**富山型食生活**」の実践などによる**食育**の推進

2 住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉の推進

- 誰もが安心して住み慣れた地域で暮らせるよう**地域包括ケアシステム**の構築
- 富山型デイサービスの充実**や地域住民による**ケアネット活動**の推進
- 介護・福祉人材の育成確保・拡充**
- 介護予防や生活支援体制の整備、**認知症対策**、介護サービス基盤整備
- 障害者差別解消**、**障害者自立・就労支援**の促進

3 環日本海地域をリードする「環境・エネルギー先端県」づくり

- レジ袋の無料配布廃止や「とやまエコ・ストア制度」など**エコライフの実践促進**
- 「**富山物質循環フレームワーク**」がG7首脳宣言に盛り込まれたことを踏まえ、**食品ロス・食品廃棄物の削減**などの県民総参加の運動
- 豊かで美しい自然環境を守り伝えていくための**自然環境の保全**
- 大気や水質の監視体制の強化等による**安全で健康的な生活環境の確保**
- 森林の保全などの**水源保全対策**、水資源の多面的利用
- 小水力発電所の設置、**地熱発電**など**再生可能エネルギー**の導入促進
- 水素やメタンハイドレートなど**新たなエネルギー資源**の利活用、**将来の水素社会の構築**

4 災害に強く、「日本一安全・安心な県」づくり

- 消防力や地域防災力の強化、自主防災組織の結成促進・強化など**防災・危機管理体制の充実**
- 富山県国土強靱化地域計画等に基づいた「**防災・減災**」、**災害に強い県土づくり**
- 弥陀ヶ原の火山災害警戒地域指定を踏まえ、**登山者の安全対策**の推進
- 市町村や原発立地県等と連携した**防災訓練等**の実施など**原子力災害対策**の推進
- 高齢者世帯等への除排雪支援など**総合的な雪対策**の展開
- 犯罪の減少、交通安全対策の推進など**安全・安心なまちづくり**
- 県民の日常生活を支える**地域公共交通の維持活性化**
- 住宅の耐震化等の促進、空き家の利活用や適正管理など**安全・安心で豊かな住環境づくり**の推進
- 消費生活相談体制の整備、ライフステージに応じた**消費者教育**の推進



<新たな政策課題>

- ・(安心1) 医師不足が顕著な小児科、産科、麻酔科、救急部門などの診療科における**医師の確保・定着**
- ・(安心2) 質の高い看護職員の**育成・確保**、看護職員の**職場定着・再就業支援**

- ・(安心3) がん予防の強化やがん検診受診率向上などが**がんの早期発見**の推進、患者支援体制の充実、診療連携の強化、緩和ケア提供体制の充実など**質の高いがん医療の確保**
- ・(安心4) 高度救急医療体制の充実、高度で専門的な**リハビリ医療**の提供体制の充実、訪問看護ステーションの強化など**在宅医療体制の整備促進**
- ・(安心5) 職場・地域・家庭・学校など**社会全体での健康づくりの機運の醸成**、糖尿病有病者に対する重症化予防
- ・(安心6) 自殺防止対策など**こころの健康づくり対策**の推進、DVの未然防止や被害者の早期発見から自立までの切れ目のない支援など**DV対策**の強化、犯罪被害者等に対する理解や支援の充実

- ・(安心8) 医療、介護、介護予防、住まい、生活支援が包括的に確保される**地域包括ケアシステムの構築**
- ・(安心8) 高齢者や障害(児)者、子ども等を地域ぐるみで支え合いあう「**地域共生社会**」の形成
- ・(安心9) 多職種(医師、歯科医師、保健師、薬剤師、看護職員、介護職員など)連携の推進、医療・介護・福祉・就労等に関する相談体制の充実や多様な医療・福祉人材の養成・確保など、**保健・医療・福祉の切れ目のない支援体制の実現**
- ・(安心10) 若い頃からの介護への理解促進、女性・中高年齢者など多様な介護人材の掘り起し、処遇改善、キャリアパスなど**働きやすい職場環境の整備**

- ・(安心12) 障害者に対する差別の解消や虐待防止対策の取組みによる**権利擁護**の推進
- ・(安心12) 発達障害者など多様な障害に対する**ライフステージに応じたきめ細やかな支援**の充実
- ・(安心13) 障害者が住み慣れた地域で自立し、安心して暮らせるための**障害者の生活基盤の整備**、障害者の生活や就労に必要な**訓練**など

- ・(安心15) 「富山物質循環フレームワーク」を踏まえ、食品ロス・食品廃棄物の削減や廃棄物需給のマッチングなど、**資源効率性・3Rの取組みによるゼロエミッション社会の実現**

- ・(安心19) 本県の地域特性を活かした**小水力発電、地熱発電、バイオマス発電・熱利用**などの**再生可能エネルギーの導入推進**
- ・(安心19) 水素の保存の研究開発や水素ステーションの導入など、**将来の水素社会の基盤構築**に向けた取組みや、**メタンハイドレート**など**将来をにらんだ新エネルギー資源の利活用の調査**の推進

- ・(安心22) 弥陀ヶ原の火山災害警戒地域の指定を受け、関係機関と連携した**観光客や登山者の安全対策**など、**火山防災対策**の推進

【凡例】 → 政策の拡充を行ったもの → 政策を継承させたもの

新たな政策体系の主な取組み方向について

【安心】

政策	主な取組み
【1】 いのちを守る医療の充実と健康寿命日本一	
1 医師の養成・確保	<ul style="list-style-type: none"> ○医師不足が顕著な小児科、産科、麻酔科、救急部門などの人材確保 ○修学資金貸与、研修医確保に向けたPR、院内保育所の整備等 ○質の高い医療を提供するためのスキルアップセミナーの開催 ○県立中央病院におけるドクターヘリ等を活用した研修
2 看護師・保健師・助産師の養成・確保	<ul style="list-style-type: none"> ○質の高い看護師・保健師・助産師を養成するための県立大学看護学部の創設 ○富山県高岡看護専門学校をはじめとした看護師養成機関の支援 ○がん、糖尿病や訪問看護など特定分野における実践能力の高い看護師の養成
3 最先端のがん医療など総合的ながん対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○県立中央病院（先端医療棟）における最新鋭のMRIやCT、ロボット手術・ハイブリッド手術の導入 ○がん検診受診率向上などがんの早期発見体制の強化や、がん総合相談支援センターなどによる患者支援体制の充実
4 質の高い救急医療・リハビリ医療・在宅医療等の提供体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ドクターヘリの運用に併せた県立中央病院でのスーパーICUの整備等による高度救急医療体制の充実 ○新たに再編整備した県リハビリテーション病院・こども支援センターでの365日リハビリ、ロボットリハビリの取組みなど高度で専門的なリハビリテーション医療の提供 ○地域医療構想の策定・推進 ○開業医のグループ化、訪問看護ステーションの機能強化など在宅医療体制の整備促進
5 健康寿命日本一を目指す総合対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○健康寿命日本一に向けた気運の醸成 ○減塩・野菜摂取（1日350g達成を目標）・運動など生活習慣改善のための県民運動や飲食店、スーパー・コンビニ等との連携協力 ○健康づくりに熱心な企業の認定・支援 ○「健康合宿」の普及による人工透析患者の抑制 ○県内のプロスポーツチームと連携した健康イベントの開催 ○薬局などを「健康の気づきの拠点」としての活用 ○次世代インフラ等を活用した「健康ポイント制度」の導入検討
6 人の痛みに寄り添い、支える場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○「心の健康センター」や「ひきこもり地域支援センター」などによるこころの健康に関する相談体制の充実 ○自殺防止総合対策の推進 ○DV被害者の早期発見から保護、自立に向けた切れ目のない対策、配偶者等からの暴力の未然防止 ○犯罪等の被害者などへの支援の拡充
7 食の安全の確保、食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○食品の安全性に関する県民への情報提供の充実 ○適正農業管理（GAP）の普及、適正な食品表示や衛生管理の指導強化 ○直売所やインショップの開設支援、学校給食での県産食材の活用拡大など地産地消の推進 ○「富山型食生活」の実践や食文化の継承等に向けた県民運動としての食育の展開

【2】 住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉の推進	
8 地域包括ケアシステムの構築と共生社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活できるための「地域包括ケアシステム」の構築の推進 ○見守りなど公的制度にはないサービスを提供するケアネット活動などによる自分らしく活躍できる共生社会の形成
9 保健・医療・福祉の切れ目のない支援	<ul style="list-style-type: none"> ○がん総合相談支援センターや難病相談・支援センターにおける医療、介護、福祉、就労等の相談に応じるなど患者、家族への支援の充実 ○児童・高齢者・障害者の福祉サービスの総合的な提供の促進 ○多様な医療・福祉人材の養成・確保
10 介護・福祉人材の確保のための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ○介護福祉士等を目指す学生への修学資金の貸与、福祉職場説明会等による介護・福祉に従事しようとする者への就業援助 ○キャリアパスの整備や介護ロボットの導入への支援など職場への定着の促進
11 高齢者の介護予防と介護サービス、認知症対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○介護予防や生活支援体制の整備 ○在宅医療支援センターによる開業医の連携・グループ化 ○訪問看護ステーションの設置や大規模化の推進 ○小規模多機能型居宅介護事業所の整備の促進 ○地域住民による認知症高齢者見守りネットワークや相談体制の充実 ○認知症疾患医療センターの設置や認知症高齢者グループホームの整備 ○認知症ケアに関する専門人材の養成 ○若年性認知症対策の充実
12 障害者に対する差別の解消と障害等の特性をふまえた支援	<ul style="list-style-type: none"> ○県条例に基づく障害者に対する差別の解消の取組みと虐待防止対策等の推進 ○発達障害など様々な障害に対する、ライフステージに対応したきめ細かな支援 ○障害者の雇用・就労の促進 ○重度心身障害児者等が必要な医療的ケアが受けられる体制の整備、強化
13 障害者が地域で安心して暮らせる体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○地域で自立し社会参加するためのグループホーム等の整備 ○ホームヘルプや生活・就労に必要な訓練・介護などのサービス、身近な地域での相談・療育支援体制の充実 ○特区制度を活用した富山型デイサービス事業所における障害者の就労支援

【3】 環日本海地域をリードする「環境・エネルギー先端県」づくり	
14 循環型社会・低炭素社会づくりの推進	○循環型社会と低炭素社会づくりに向けた環境教育の推進 ○レジ袋の無料配布廃止や「とやまエコ・ストア制度」、エコドライブなどエコライフの実践の促進 ○家庭を中心とした節電・省エネルギーの推進
15 「富山物質循環フレームワーク」の実現に向けた「とやまモデル」の確立	○G7富山環境大臣会合で採択された「富山物質循環フレームワーク」をふまえた廃棄物需給のマッチングや食品ロス・食品廃棄物対策 ○資源効率性、3Rの推進によるゼロエミッション社会（廃棄物排出ゼロ）の実現に向けた「とやまモデル」の確立 ○県内企業の廃棄物処理技術の環日本海・アジア地域への普及促進
16 豊かな自然環境の保全	○希少野生動植物保護条例による希少種の保護や立山でのバス排ガス規制 ○ナチュラリストの育成、県民協働による外来植物除去、「とやまのライチョウサポート隊」による保護活動 ○ラムサール湿地である弥陀ヶ原の木道の安全対策 ○イノシシ、ニホンジカなど野生生物の個体数の適正な管理
17 安全な生活環境の確保と環日本海地域の環境保全	○PM2.5など大気汚染物質の発生源対策や水の監視体制の強化、環境学習の充実 ○海洋ごみ等の環境問題の解決に向けた北西太平洋地域海行動計画（NOWPAP）の活動の支援 ○「2016北東アジア自治体環境専門家会合とやま宣言」に基づく気候変動、生物多様性、海洋ごみに関する調査等の実施
18 清らかな水資源の保全と活用	○水源地域保全条例による土地取引の把握等による水源保全対策の推進 ○「地下水の守り人」の養成等による地下水保全対策の推進 ○名水の保全・活用、魅力ある水辺空間の創出、小水力発電の推進など水資源の多面的利用を通じた「水の王国とやま」の実現
19 再生可能エネルギーの導入、新たなエネルギー利用に向けた開発の促進	○中小河川や農業用水等を活用した小水力発電所やバイオマス発電・熱利用の導入促進 ○豊富な資源量を活かした地熱発電所の建設の調査等の実施 ○水素やメタンハイドレートといった新たなエネルギー資源の利活用に向けた調査の推進 ○将来の水素社会の基盤の構築に向け、燃料電池車や水素ステーションの導入、アルミ技術を活かした水素の保存の研究開発などの推進

【4】 災害に強く、「日本一安全・安心な県」づくり	
20 消防力や地域防災力の強化による防災・危機管理体制の充実	○消防職団員の教育訓練や防災関係者の研修、消防組織の広域化、消防団員の確保と資質の向上 ○自主防災組織の結成の促進 ○消防防災ヘリの更新準備、消防庁消防大学校消防研究センターと連携した火災災害の調査能力の向上 ○官民一体となったテロに強い社会の実現など総合的な危機管理体制の充実
21 防災・減災、災害に強い県土づくり	○「富山県国土強靱化地域計画」に基づく治山・治水・砂防・海岸等の施設整備 ○市街地でのゲリラ豪雨による浸水対策としての雨水排水路、貯留浸透施設などの整備の推進 ○津波対策としての海岸堤防の点検や機能強化
22 地震・津波対策、火山対策、原子力災害対策の充実	○東日本大震災や熊本地震を教訓とした活断層による地震の被害想定調査や津波シミュレーション調査の実施 ○庁舎・学校・住宅等の耐震化、津波ハザードマップの作成、自主防災組織による避難訓練や資機材の整備への支援 ○県地域防災計画の見直し、市町村の避難計画の作成の支援などによる火山対策の推進 ○市町村や原発立地県等との連携による住民への情報伝達・避難誘導・環境放射線モニタリングの体制整備、安定ヨウ素剤の備蓄などによる原子力災害対策の推進
23 雪に強いまちづくり	○除雪機械やオペレーターの確保など除雪体制の維持、車道や歩道の除雪の充実 ○高齢者世帯等に対する除排雪活動への支援、雪崩防止柵等の整備など、総合的な雪対策の展開
24 犯罪の減少と交通安全対策の推進	○安全なまちづくり推進センターを中心とした民間パトロール隊や学校安全パトロール隊、青色回転灯装備車等によるパトロール活動などの地域の防犯活動の支援 ○高齢者の交通事故防止対策の強化など、県民総参加による交通安全対策の推進 ○警察関係施設・設備の整備、警察機能の充実・強化
25 地域公共交通の維持活性化と新たな展開	○県民の日常生活等を支える総合的な地域公共交通体系の構築に向けた協議の場の設置 ○鉄軌道の安全性向上への取組みや民営バスの運行維持への支援 ○低床車両や交通ICカードの導入促進 ○城端線・氷見線の活性化支援、交通機関相互の接続利便性を高めるための取組み支援 ○低床バスやデマンドバスなど地域のニーズに対応したサービス支援
26 安全・安心で豊かな住環境づくり	○住宅の耐震化やバリアフリー化、省エネルギー化、子育て世帯の住宅取得などの促進 ○利便性の高いまちなかへの居住の誘導 ○民間の生活支援サービス付き高齢者向け住宅の供給 ○空き家の利活用や適正管理 ○散居村の保全
27 消費生活の安全の確保	○住民に身近な市町村の相談体制や、県の広域的・専門的な相談機能を充実・強化するなど消費生活相談体制の整備 ○高齢者を狙った悪質商法や特殊詐欺、若者のインターネット利用によるトラブルの未然防止など、「富山県消費者教育推進計画」に基づくライフステージに応じた消費者教育の体系的な推進